「土の締固め管理の合理化に関するシンポジウム」原稿執筆要綱

キーワード1　キーワード2　キーワード3 　地盤大学　国際会員　　〇地盤　太郎

地盤大学　学生会員　　　土質　次郎

 　㈱地盤　　正会員　　　　盛土　花子

「土の締固め管理の合理化に関するシンポジウム」の論文原稿執筆にあたっては，この原稿執筆要綱を参照してください。原稿書式は地盤工学研究発表会と同様ですが，ページ数が異なります。

1. 内容

　原稿は，読者が記載内容を十分理解できるように，目的，方法，結論を分かりやすく記述してください。

2. 原稿の構成

　原稿のページ数は，最小6ページ，最大10ページとします。奇数ページでも結構です。

　原稿はタイトル部分，キーワード，著者情報，本体部分で構成されます。

(1)原稿レイアウトは，余白(上下・左右)20 mm，文字数×行数は53字×51行です。本体の文字サイズは9pt，和文は明朝体，英数字はTimes New Romanを用いてください。本文中での変数は斜体で表記します(下付き・上付きは斜体表記にしません)。

(2)論文タイトル，キーワード(3つ)，著者情報(所属先，JGS会員種別，氏名)，本文の順に書いてください。

論文タイトルは中央揃えとし，文字サイズは12ptとしてください。

著者情報は所属先・JGS会員種別・氏名の順に記載してください。連絡著者には,氏名の左側に〇印を付けてください。本文は著者情報の後，1行あけてから書き始めてください。

1ページ下部には英文で論文タイトル・氏名・所属を記入してください。また，本文と英文記述の間には黒の実線を引いてください。

3. 単位系

　単位はすべてSI(国際単位)単位系とします。

4. 図表

(1)図表の色と文字サイズ

　図や写真には明瞭なものを用いて下さい。図はカラーでも構いませんがモノクロ印刷をしても識別できることが前提です。図表中の文字や数式が小さくなり過ぎないように注意してください。

(2)図表のキャプション

　キャプションは図表の中央位置に配置してください。表のキャプションの配置位置は表の上側，図は下側とします。キャプションが複数行になる場合は，インデントして折り返し，左揃えにしてください。キャプションの文字サイズは，本文と同様に9ptです。

(3)図表の配置

　図表は，本文中の引用箇所に近い位置に配置してください。また，図表にはマージンを設け，本文や隣接する図表との区別を明確にしてください。

図-1 図のキャプションは下側に配置

　図表は余白にはみ出ないように十分に注意してください。

(4)本文中での図表の引用

　本文中で図表を引用する場合は図-1，表-1と表記してください。

表-1 表のキャプションは表の上側に配置します。複数行になる場合はインデントして折り返してください。

|  |  |
| --- | --- |
| Title | Authors |

5. 数式

　数式の文字サイズは本文と同等とし，中央に配置します。また，数式には式番号を付けてください。本文中での式の呼称は式(1)，式(2)とします。



　　　　　　　 　　 (1)

6. 参考文献

(1)参考文献のリスト

　参考文献は，原稿の末尾にまとめてリストとしてください。表記は下記を参考にしてください。参考文献リストの文字サイズは，本文と同じ9Ptです。

[記載例]

1)地盤工学会：土質試験-既存と手引き-(第1回改訂版)，2001.

2) Karniadakis, G.E, Orszag S.A. and Yakhot, V.: Renormalization group theory simulation of transitional and turbulent flow over a backward-facing step, *Large Eddy Simulation of Complex Engineering and Geophysical Flows*, Galperin, B. and Orszag, S.A. eds., Cambridge University Press, Cambridge, pp. 159-177, 1993.

3)IPCC，気候変動2013自然科学的根拠，政策決定者向け要約，

https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ipcc/ar5/ipcc\_ar5\_wg1\_spm\_jpn.pdf (2022年1月1日閲覧可能)

(2)参考文献の引用

本文中で参考文献を引用する場合には，原稿末尾の参考文献リストの番号を，ここに示すように1)と表記してください。

7. 脚注および注について

　脚注や注は避け，本文中で説明をしてください。

原稿作成上の注意事項

1. ファイル形式

原稿はAdobe Acrobat Reader 5.0以降で表示または印刷可能なPDF(Portable Document Format)ファイルに変換して提出してください。ファイルロック等のセキュリティはかけないでください。

2. ファイルサイズ(容量)の制限

ファイルサイズは，10MB以内としてください。ファイルは一つとし，圧縮ツールによる圧縮はしないでください。

3. ファイル名について

必ず拡張子(.pdf)がついているファイルをお送りください。

4. 使用できるフォントの制限

原稿内に使用するフォントは以下に限定してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| OS | Windows | Macintosh |
| 日本語フォント | MS明朝またMSゴシックMSP明朝またはMSPゴシック | 細明朝または中ゴシック平成明朝または平成角ゴシック |
| 英字フォント | Times, Times New Roman, Symbol |

5. 使用できる文字

コンピューターの機種等により文字化けが発生する可能性がありますので，漢字コードは第2水準以内の文字を使って下さい。

6. 写真や画像などの解像度

写真や画像を含む場合，PDF化することによって出力品質が劣化することがあります。ファイルサイズの制限内で，PDF化する際のジョブオプションの値を高くして作成してください。また，微妙な濃淡やグラデーションなどは再現されにくいので鮮明な画像を用いるようにしてください。

提出前に，作成したPDFについて下記の事柄を確認してください。

【原稿の書式確認】

チェックを入れて下さい

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 題目は12pt・明朝体で記載されていますか？ |
| □ | 本文は53文字×51行になっていますか？ |
| □ | 余白は上下・左右いずれも20mmになっていますか？ |
| □ | 1ページ上部・左側に和文キーワード(最大3つ)は記載されていますか？ |
| □ | 1ページ目下部に，題目，著者名(所属)の英語表記は記載されていますか？ |
| □ | ページ数は6ページ以上，10頁以下ですか? |
| □ | 図表は明瞭ですか？　隣接する図表の間に明確なマージンを配置していますか？ |
| □ | 図表の配置箇所は適切ですか？　余白にはみ出て配置されていませんか？ |
| □ | 英数字のフォントはTimes，記号は斜体表記になっていますか？ |
| □ | PDF化した状態で，ファイル容量は10MB以下ですか？ |